

百名山を踏破

青梅の 貫井さん

青梅町の登山愛好家・貫井勇洋(いさむつ)さん(64)は2日、赤城山(群馬県)を登頂し、16年かけ「日本百名山」の踏破を達成した。



赤城(黒槍)山登山には、家族や友人ら23人が同行。無事山頂にたどり着くと、仲間たちが用意していた横断幕を広げ、祝福してくれたという。「百名山を家族や仲間と一緒に登ることができて嬉しい」とこやかに話す。

もともと山には全く興味が無かったという貫井さんだが、49歳のときに友人の誘いで秩父奥多摩の雲取山へ登ったのをきっかけに、山の魅力にのめり込んでいった。当時

赤城(黒槍)山の山頂で(最前列左から4人目が貫井さん)

勤めていた会社の同僚に登山愛好家がいたということもあり、社内の山歩き仲間らと「マタタヒ会」を発足。16年目の現在は、会員120人を超える大所帯となっている。貫井さんは休日などを活用して全国各地の山々を登り歩いた。また、共通の趣味を持つようになった秋江夫人と二人で山に登ることも多く、年々2回の家族旅行は登山に変わっていったという。定年退職後は環境関係の仕事をする傍ら回数を重ね、この日百名山を完了した。多いときには1年に40座以上登ったこともあり、これまでの同行者数は延べ526人。

「山は人を集めてくれる。家族をはじめ、たくさんの人たちのお世話になり、感謝している」と笑顔で語る貫井さん。「山頂に立つのはもちろん、単に登るだけでなく、山にまつわる名前の由来や歴史などを知るのも楽しい」と、山に行く前には必ず情報収集してから登り、登頂記も毎回記録していた。数年前からは大多摩観光連盟のガイドも務めるなど活動の場を広げ、今後は奥多摩の地図にも載っていないような山々をすべて歩くのが目標だという。「百名山で終わりではない。山に行くと元気になる」と優しい表情で語っていた。

西多摩新聞

発行所
株式会社 西多摩新聞社
福生市本町3番地
〒197-0022
電話 042-552-3737(代)
FAX 042-552-3778

毎週金曜日発行
年間購読料 9,600円
半年 4,800円